

「オール・リソース」宣言

私たちは、これまで自分にとっていないもの、役に立たないものを「ごみ」と表現し、「ごみ」は「廃棄」するもの、という考えにとらわれてきました。

いま、地球上に廃棄されるごみは増え、
温室効果ガスの発生源となり、地球の資源は枯渇を始めています。
また、「ごみ」という言葉は「役に立たない」とする使い方から、
価値のない、無用なものの象徴となっています。

人類の存続と安らぎが危ぶまれている今、
持続可能な環境と社会の構築に向けて意識や行動の変革が求められています。

私たちは、これまでの「ごみ」という概念を捨ててあらゆるものの価値を肯定し、
過去や未来、地球からの預かりものとして活かすことを選択し、
全てのものは貴重な資源であり、大切に扱い、使い続け、
用を済めたら大切に還すことを当然の行動として、実践することを宣言します。

浪費しない、無駄にしない。

～ No Waste

不用なものなんて存在しない。

～ No Garbage

みんな大切な価値がある。

～ ALL RESOURCE

令和5年3月27日

座間市長

佐藤 弥斗